

## 2 土地利用

浜見平地区周辺は、JR 茅ヶ崎駅の南西方向に位置し、JR 東海道線の南側に広がる住宅地です。

浜見平地区周辺の住宅地は、戸建て住宅を主体とする閑静な環境にありますが、古くから市街化が進んだ地区であり、公共空間が不足する等、生活基盤の充実が課題となっています。

その中であって、浜見平地区はまとまった規模の中高層集合住宅として計画的に整備され、住棟間に緑豊かな植栽が施されているほか、しろやま公園や敷地内広場等のオープンスペースが配置され、公共空間の充実した良好な住環境の再生が進められています。

浜見平地区においては今後とも、周辺の戸建て住宅地に圧迫感を与えず、また、富士山への眺望等を活かすよう、住棟配置や階高に留意するとともに、緑豊かな環境やオープンスペースを継承し、周辺住宅地の環境の向上に寄与していく必要があります。



浜見平地区周辺の住宅地



建替え前の住棟



左富士通りのまち並み（整備済）



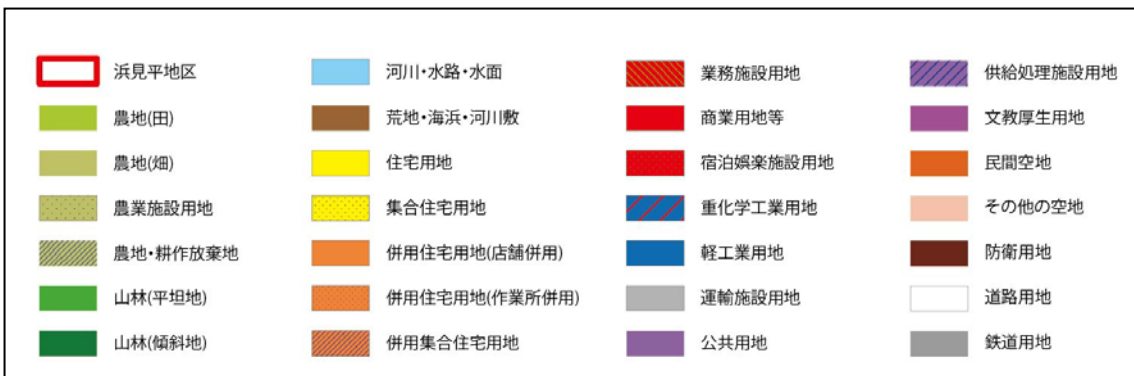
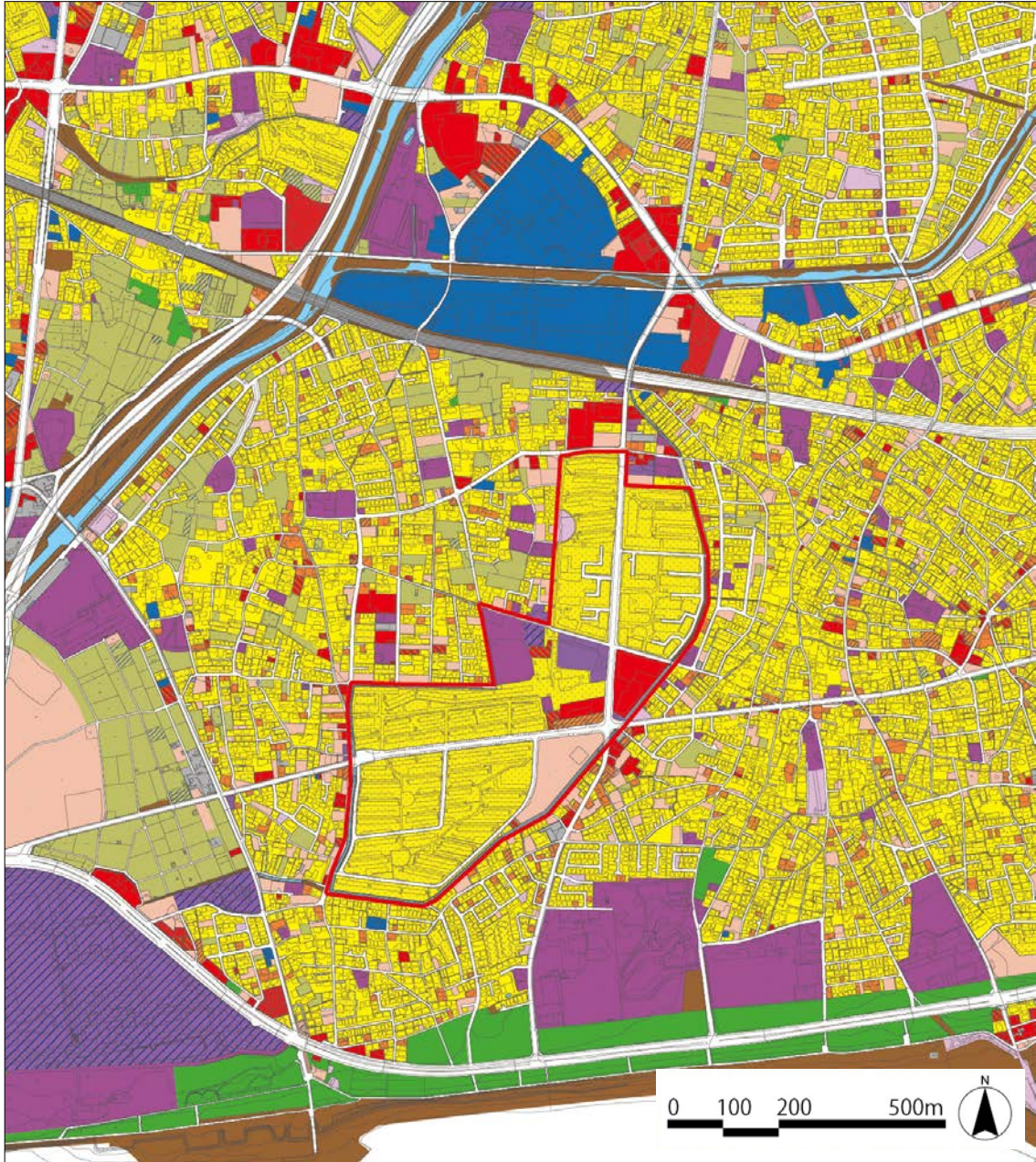
周辺への圧迫感に配慮した住棟



浜見平地区から見える富士山



建替え後のオープンスペース



資料：都市計画基礎調査(平成 27 年度 速報値)

### ■土地利用現況図